

○一般競争入札方式実施要綱

平成22年3月25日

要綱第3号

改正 平成27年3月19日要綱第18号

平成27年4月1日要綱第67号

令和2年4月1日要綱第101号

一般競争入札方式実施要綱（平成17年告示第129号）の全部を次のように改正する。

（目的）

第1条 この要綱は、宇和島市が発注する建設工事について地方自治法施行令（昭和22年政令第16号。以下「施行令」という。）第167条の5の規定に基づき一般競争入札（以下「一般競争入札」という。）を実施するため必要な事項を定めるものとする。

（対象工事）

第2条 一般競争入札の対象とする工事は、工事の規模、性質又は目的から、市長が一般競争入札によることが適当であると認めたものとする。

（入札の公告等）

第3条 市長は、第2条の対象工事を一般競争に付そうとする場合においては、施行令第167条の6及び宇和島市契約規則（平成17年規則第56号。以下「規則」という。）第4条に基づき、えひめ電子入札共同システムの入札情報公開システム、宇和島市ホームページ又は市の掲示場により公告する。

（競争参加資格）

第4条 一般競争入札に参加できる者は、次に掲げる要件を備えているものとする。

- （1） 宇和島市建設工事等請負業者選定要綱（平成17年告示第12号）に基づく競争参加資格の認定を受け、入札参加資格者名簿に登載されていること。
- （2） 宇和島市建設工事等入札参加資格停止措置要綱（平成17年告示第97号）に基づく入札参加資格停止期間中でないこと。
- （3） 施行令第167条の4の規定に該当しない者であること。
- （4） 対象工事と同種の工事の実績があること。

(5) 対象工事に配置予定の主任技術者、現場代理人及び監理技術者等が適正であること。

(6) その他対象工事ごとに定める要件を満たす者であること。

(参加資格の決定)

第5条 第4条に規定する資格は、対象工事毎に、宇和島市競争参加資格審査会の審査を経て市長が決定するものとする。

(参加資格確認申請書及び参加資格確認資料の提出及び受付)

第6条 市長は、一般競争入札に参加する者の競争参加資格を確認するため、参加希望者から所定の期限までに競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出を求める。

2 申請書は様式第1号、資料は様式第2号及び様式第3号により作成し、参加希望者が持参するものとする。

3 申請書及び資料の受付は、契約担当課において行い、原則として契約書案、入札心得、図面、仕様書及び現場説明書（以下「設計図書等」という。）の閲覧を開始した日の翌日から起算して10日間とする。

4 期限までに申請書及び資料を提出しない者並びに市長が競争参加資格がないと認められた者は、当該競争に参加することができない。

5 前項までに掲げる事項に加えて、次に掲げる事項を公告において明らかにするものとする。

(1) 申請書及び資料の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

(2) 市長は、提出された申請書及び資料を、競争参加資格の確認以外に提出者に無断で使用することはできないものとする。

(3) 提出された申請書及び資料は返却しないこと。

(4) 申請書及び資料に関する問い合わせ先

(5) その他市長が必要と認める事項

6 資料の内容は、次に掲げるものとする。

(1) 施工実績（様式第2号） 同種の工事の施工実績

(2) 配置予定の技術者（様式第3号） 配置予定技術者の資格、同種の工事の経験及び申請時における他工事の従事状況

(競争参加資格の確認)

第7条 市長は、宇和島市競争参加資格審査会の審査を経て、競争参加資格の有無について確認を行い、競争参加資格の確認の結果を様式第4号により、申請書の提出期限日の翌日から起算して7日以内に通知するものとする。

2 前項の通知に当たっては、競争参加資格がないと認めた者に対しては、その理由を付するとともに、競争参加資格がないと認めた理由について、通知日の翌日から起算して7日（土・日・祝祭日を除く。）以内に説明を求めることができる旨を通知するものとする。

(競争参加資格がないと認めた者に対する理由の説明)

第8条 競争参加資格がないと認められた者は、契約担当課に書面を持参することにより、市長に対して説明を求めることができるものとする。

2 市長は、第1項の説明を求められたときは、競争参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができる最終日の翌日から起算して7日以内に、説明を求めた者に対し、書面により回答するものとする。

3 市長は、説明を求めた者に競争参加資格があると認める場合には、第7条第1項の通知を取消し、第2項の回答と併せて、改めて競争参加資格のある旨の通知を行うものとする。

4 市長は、第2項の回答及び第3項の通知を行う場合は、宇和島市競争参加資格審査会の審査を経て行うものとする。

(設計図書等の閲覧及び質疑)

第9条 設計図書等の閲覧は、公告後速やかに開始することとし、入札執行日の前日まで行うものとする。

2 質疑がある場合は、質疑書によって受付場所への持参又は郵送若しくはメールにより、入札執行日の5日前までに質問することができる。

3 設計図書等に対する質疑書の提出があった場合は、その質問に対する回答書を質疑書の提出期限日の翌日から起算して2日後までに閲覧を開始し、入札執行日の前日まで閲覧できるものとする。

(現場説明会)

第10条 市長が必要であると認めるときは、現場説明会を行うことができるものとする。

る。

2 現場説明会を行う場合には、第8条の競争参加資格がないと認めた者に対する理由の説明手続きが終了した以降とし、原則として、入札執行日の7日前とする。

(入札保証金及び契約保証金)

第11条 入札保証金は免除するものとする。

2 契約保証金は、契約金額の100分の10以上の額を納付するものとする。ただし、利付国債の提供又は金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、履行保証保険契約の締結を行った場合は契約保証金を免除する。

(入札の執行)

第12条 入札は、次に掲げるとおり執行するものとする。

(1) 入札の執行に先立ち、競争参加資格確認通知書の写しを入札参加者に提出させるものとする。

(2) 入札に際しては、入札参加者に工事費内訳書の提出を求めることとし、その旨を公告において明らかにするものとする。

(3) 入札回数は1回とする。

(入札の無効)

第13条 次に掲げる入札は、無効とする。

(1) 予定価格を超える入札

(2) 競争に参加する者に必要な資格のない者のした入札

(3) 虚偽の申請を行った者のした入札

(4) 入札心得、現場説明において示した条件等入札に関する条件に違反した入札

(5) 市長により競争参加資格のあることを確認されたものであっても、確認の後、入札参加資格停止措置を受けて入札時点において入札参加資格停止期間中である者等入札時点において競争参加資格のない者のした入札

(入札結果等の公表)

第14条 入札結果等の公表の内容は、次に掲げるとおりとする。

(1) 競争参加資格確認申請書を提出した業者名

(2) 競争参加資格がないと認めた業者名及びその理由

(3) 入札者名及び各入札者の入札金額並びに施行令第167条の2の規定により
随意契約によることとした工事について契約の相手方及び契約金額

2 入札結果は、落札者の決定後速やかに契約担当課において、閲覧及び宇和島市ホームページに掲載して公表するものとする。

(その他)

第15条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則 (平成27年3月19日要綱第18号)

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則 (平成27年4月1日要綱第67号)

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附 則 (令和2年4月1日要綱第101号)

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

様式第1号(第6条関係)

競争参加資格確認申請書

年 月 日

宇和島市長 様

住 所
商号又は名称
代表者氏名

㊟

年 月 日付けで入札公告のありました 工事に係る競争
参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、地方自治法施行令第167条の4の規定に該当するものでないこと並びに添付書類
の内容について事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 入札公告において求める施工実績を記載した書面
- 2 入札公告において求める配置予定の技術者の資格等を記載した書面

注 なお、返信用封筒として、表に申請者の住所・氏名を記載し、簡易書留料金分
を加えた料金(430円)の切手をはった長3号封筒を申請書と併せて提出して下さい。

様式第2号(第6条関係)

同種(類似)工事の施工実績

会社名

項目/NO		N01	N02
工事名等	工事名		
	発注機関名		
	工事場所		
	契約金額	円	円
	工期	年 月～ 年 月	年 月～ 年 月
	受注形態(該当する □にレ印を付すこと。)	<input type="checkbox"/> 単体 <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)	<input type="checkbox"/> 単体 <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)
工事概要等	工事種別		
	規模・寸法		
	構造形式等		
	使用機材数量		
	設計条件		
備考			

注1 入札公告において求める施工実績について記入すること。

2 施工実績工事は、施工中も含む過去10年間の実績の中から公共工事を優先して、2件記載すること。

3 同種(類似)工事の判断は、提出者の判断とする。

添付書類

契約書の写し又はコリンズ登録のコピー

様式第3号(第6条関係)

主任(監理)技術者等の資格・工事経験

会社名

配置予定技術者の従事役職・氏名		
最終学歴		
法令による資格・免許		一級土木施工監理技士(取得年) 監理技術者資格(取得年、登録番号及び登録会社) 監理技術者講習(取得年、修了証番号)
工事経験の概要	工事名	
	発注機関名	
	工事場所	
	契約金額	
	工期	年 月～ 年 月
	従事役職	<input type="checkbox"/> 現場代理人 <input type="checkbox"/> 主任技術者 <input type="checkbox"/> 監理技術者
	工事内容	
	CORINSの登録の有無	有(CORINS登録番号)・無
申込時における他 工事の従事状況等	工事名	
	発注機関名	
	工期	年 月 日～ 年 月 日
	従事役職	
	本工事と重複する場合の 対応措置	例) 本工事に着手する前の○月○日 から後片づけ開始予定のため本工 事に従事可能
	CORINS登録の有無	有(CORINS登録番号)・無

※作成要領

- 1 入札公告において求める監理(主任)技術者について記載すること。
- 2 監理(主任)技術者の配置予定者については、当該工事と同種又は類似工事に従事した代表的な工事経験を記載のこと。
- 3 工事経験の概要における従事役職は、上記3役職に限る。(該当する□にレ印を付すこと。)

様式第4号(第7条関係)

競争参加資格確認通知書

年 月 日

住所
商号又は名称
代表者氏名 様

宇和島市長 印

先に申請のあった 工事に係る競争参加資格について、下記のとおり確認したので、通知します。

記

入札公告日	年 月 日
入札日	年 月 日 時 分
工事名	工事
競争参加資格の有無	有
	無
	競争参加資格がないと認められた理由

この工事は建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化の実施が義務付けられた工事であるため、契約に当たり分別解体等の方法、解体工事に要する費用、再資源化等をするための施設の名称及び所在地、再資源化等に要する費用を契約書に記載する必要があることから、設計図書に記載された処理方法及び処分場所等を参考に積算した上で入札すること。

なお、競争参加資格がないと通知された方は、市に対して競争参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができます。

この説明を求める場合は、年 月 日までに契約担当課へその旨を記載した書面を提出して下さい。